

## とちぎリアルタイム雨量水位観測情報システムの事故について

## 1 概要

(1) 事故の発生日時 平成24年12月25日 15時00分 感知

(2) 事故の発生源 「とちぎリアルタイム雨量水位観測情報システム」

※「とちぎリアルタイム雨量水位観測情報システム」について

住民が土砂災害・水害時の避難、水難事故の防止に役立てることができるよう、県が観測している雨量・河川水位情報等をインターネットを利用してパソコンや携帯電話により閲覧できるようにシステムを構築し、平成15年度から運用を開始している。

雨量・河川水位情報等：雨量（101局）、河川水位（67局）、ダム諸量（7ダム）、  
火山情報（那須岳ライブカメラ画像）、河川ライブカメラ（15局）

(3) 事故の内容 データベースサーバのデータ改ざん

(4) 被害の状況 栃木県内の雨量・水位等のデータが閲覧できない状況となっている。また、行政事務執行上の支障はない。なお、個人情報等の流出はなかった。

(5) 想定される二次被害 なし

## 2 経緯

## 事故発生の経緯

平成24年12月25日	県職員から表示エラーについて情報提供があった。
平成24年12月27日	保守点検業者にシステム点検を依頼。
平成25年 1月 4日	県職員により同システムの再エラー表示を確認。
平成25年 1月11日	保守点検業者による調査開始(ログデータ)
平成25年 1月23日	保守点検業者から調査報告、サーバ攻撃の可能性あり。
平成25年 1月25日	外部からのサーバへの攻撃があったことを確認。
平成25年 1月28日	県土整備部対策本部設置

## 3 原因

外部の者により、「とちぎリアルタイム雨量水位観測情報システム」のデータベースサーバのデータ改ざんが行われた。

## 4 対応策

(1) 特定のIPアドレスのサーバへのアクセスを拒否(1月25日) 情報システム課

(2) 当ホームページの一般公開停止(1月28日)

(3) システム復旧及びセキュリティ対策については、雨期・出水期前の3月末までに完了予定しており、今後の再発防止に努めます。